

えがお

EGAO 4 2008 April Volume 5



- 久保院長 VS 編集長のマッスル対談
新院長に就任して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・久保 敬
- 「辛い膝の痛み」と共にサヨ～ナラ～
膝関節痛・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・泉田 泰典
- 太郎くんの突撃インタビュー「えがお人に聞く」
命の大切さを伝えたい・・・・・・・・・・・・・・・・原田 恵美
- おしらせ
外来診療担当医一覧、当院へのアクセス、お見舞いの時間 etc

市立八幡浜総合病院院長に就任して

ごあいさつ

謹啓、陽春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと久保敬はこのたび4月1日付をもちまして市立八幡浜総合病院院長に任ぜられました。

当院は昭和3年に開設されて以来、この地域唯一の中核病院として医療の中心的役割を担ってまいりました。その間、幾度も苦境に立たされましたが、全職員の努力と地域住民の支持により、乗り切ってきたわけでございます。

しかし今、全国的な傾向ではありますが過疎化が進む地域では、厚生労働省の医療費抑制策のあおりを受け、大変に苦しい状態が続いております。このような時期に、浅学の身であり院長という大役に不安ととまどいの気持ちで一杯ではございますが、この地域の医療の火を燃やし続けるため、私共々職員一同、一層精進いたす所存でございますので今後とも何とぞ倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



久保 敬 院長



マッスル編集長と久保院長

院長&編集長のマッスル対談

(編集長)

院長就任おめでとうございます。先日、院長就任のあいさつがりましたが「たかが数人の医師が辞めたくらいで、傾くような病院であってはならない」ということを言われました。感動しましたねえ。院長の決意のほどがうかがえました。今のお気持ちはいかがですか？

(久保院長)

ありがとうございます。大変光栄に思う反面、重責に不安や戸惑いもありますが、この病院のために心血を注ぐ決意でございます。

(編集長)

昨今、全国的な傾向で医師不足が問題になっておりますが、当院の対策についてのご意見をお聞かせ下さい？

(久保院長)

すでに今月初めから愛媛大学、広島大学、山口大学へ出向いております。大学の教室との関係を深めて、絶え間なく医師を派遣していただけるような関係を築きたいと思っております。また適確で高度な診断能力を持ち治療方針を立てることのできる医師を育て、全国学会で症例報告ができるようなアクティブな院内環境を創りたいと思っております。

(編集長)

当地域の救急医療の現状についてお聞かせ下さい。

(久保院長)

救急医療は、市民の生命を守る為、是非とも必要です。24時間の救急受け入れ態勢が、可能ならば何も問題はありませんが、昨今の全国的な医師不足の中で、当院も例外ではなく、内科、脳外科など医師の減少により、従前の機能の維持が困難となりました。

(編集長)

今まで24時間の救急受け入れをしていましたが、その中には一次救急もたくさんあったのではないのでしょうか？

(久保院長)

ありました。そのために医師の疲弊がピークに達していたと思います。現状では、医師会が急患センターでの一次救急を処理し、二次救急は当院が当たり、三次救急は松山・宇和島へ搬送するという図式に乗って、市民の要求に応えるのが妥当と思われる。更に、当院内科の現状を考えると、二次救急も週休2日(水・土)と言ったところが当院の果たせる限界であり、これも近い将来見直しが求められると思われる。

(編集長)

愛媛県下でも、他院に比べ救急車搬送が異常に多い点についてご意見をお聞かせ下さい。

(久保院長)

当院は伊方地区や三瓶地区なども受け持ち、地域の基幹病院としての色が濃いうえ、同等の病院が無いためどうしても救急車の入ってくる回数が多くなります。そこで救急車搬送のシステム化・広域化が求められ、市民の皆様に対しては救急車の適正な使用をお願いしたいと思います。市立八幡浜総合病院は、市民にとって貴重な医療財産であります。医師不足の現在、限りある財産となった今、有効にそして大切にさせて頂きたいと思っております。

(編集長)

働く職員の負担が大きくなっている今、医療事故の防止のためにはどうすればいいのでしょうか？

(久保院長)

医療は急速に進歩し、スタッフの専門性が増しており、それにつれトラブルの数も増えております。ヒヤリ・ハットを分析し、日常診療に生かすことです。治療行為に関しては、全身全霊をかけて行います。また過去の経験を生かし、二度と不幸な事故が発生しないよう、職員一同周知徹底したいと思っております。

(編集長)

スタッフのスキルアップについてのお考えをお聞かせ下さい。

(久保院長)

医療が高度になり専門性が増している今、スキルアップのための努力は必須です。積極的に学会や、院内外での研修会に参加し、医療のみならず情報収集をすることも大切です。また研修医・パラメディカルの人達が、当院に実修に来て頂くことも大歓迎です。現在いるメンバーも刺激を受けますし、指導教育するという事で自分の勉強にもなります。病院は、常に若い力、若さが必要であります。そして、当院に就職してください。

(編集長)

先日、先進病院の副院長の講演を聞きました。その時に「収益が上がっているにも関わらず、経費がそれ以上にかさみ、病院の利益は駐車場と自動販売機だけです」というような事を冗談交じりで言っておられましたが、当院の黒字化や将来についての構想、また職員に対して望むこと等をお聞かせ下さい。

(久保院長)

おっしゃる通り、今の診療報酬制度や当院の地域支援型基幹病院という立場を考えると、黒字化ということは大変難しい問題です。しかしながら職員全員がコスト意識を持ちモチベーションを高めていくことが大切だと思います。一般企業ではTQMがあたりまえになっており、病院でもスタッフ一人一人がアイデアを出し、工夫できるようにならないと発展はありません。そのためには常に意欲的に自己のスキルアップに努め、豊富な知識と技術を磨かなければなりません。公務員の既得権にすぎず、業務を単純労作のようにこなすだけの職員は当院には不要です。また市民の為の病院であるという意識を持ち、もう一度原点に戻って、診療に従事し、市立八幡浜総合病院に勤務することに誇りを持てるようにしたいと思います。

(編集長)

素晴らしいお考えですね。かの有名なアーノルドシュワルツネガーも「WILL POWER」という事をさかんに言っていました。その通りだと思います。院長の意欲的な考え方がよく伝わりました。今日はお忙しいところ、ありがとうございました。

(久保院長)

こちらこそ、ありがとうございました。



外来診療担当医一覧

診療科	受付時間			月	火	水	木	金
	午前	午後						
内科	午前	8:30 ～ 11:00	なし	仙波・平山	平山・長谷部	上村・岩田	岩田・長谷部	酒井・仙波
	午後			岩田	上村・清家	平山・酒井	上村・榎本	
脳外科				酒井	酒井	休診	酒井	休診
外科				柳田	柳田	柳田	柳田	田川／瀬野
小児科		8:30 ～ 11:30	科 に よ っ て 曜 日 、 時 間 が 異 な り ま す	的場・蕨村	国吉・新藤	国吉・蕨村	的場・蕨村	国吉・新藤
整形外科		廣井・小泉		小泉・慢性疾患	廣井・乳児・予防	小泉	廣井	
皮膚科		久保・温泉川・兒玉		坂上・温泉川・堀田	堀田・坂上・兒玉	温泉川・久保・兒玉	兒玉・坂上・堀田	
泌尿器科		松田		松田	松田	松田	松田	
産婦人科		武田		柳垣	武田	愛大医師	柳垣	
眼科		8:30 ～ 11:00		山中・月岡	月岡・山中	山中・産後健診	月岡	山中・月岡
耳鼻科				休診	休診	愛大医師	愛大医師	愛大医師
口腔外科				佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
				住田	休診	中城	休診	浜川

- 担当医は変更になる場合がございます。
- 受付時間は各診療科によって異なりますので、詳細につきましては当院へお問い合わせ下さい。

ホームページアドレス <http://homepage3.nifty.com/ycgh/>

〒796-8502

愛媛県八幡浜市大平1番耕地638番地

TEL : 0894-22-3211

FAX : 0894-24-2563

当院へのACCESS

お見舞い時間	病棟	時間	
	一般		11:00～13:00
			15:00～20:00
	新生児		11:30～12:30
			14:30～15:00
			17:00～18:00
		19:30～20:00	



実は
もうすぐ娘が
生まれます！

ルンルン...

広報部の仲間入りをしました大地です。

- 嫁は年上の検査技師です。僕は放射線技師で、技師どうし仲良くギン×2 やっております。

タクシー JR 八幡浜駅から5分 フェリー乗り場から3分

バス JR 八幡浜駅から10分 市役所前から3分

自家用車でお越しの場合

愛宕山トンネルを三崎方面へぬけ、最初の信号を左に曲がり次の信号を右に曲がってつきあたりです。

